

# 三菱標準形エレベーター “AXIEZ(アクシーズ)”のデザイン

朝倉幸司\*  
城戸恵美子\*  
松田和子\*\*

Industrial Design of Mitsubishi Standard Elevator“AXIEZ”

Koji Asakura, Emiko Kido, Kazuko Matsuda

## 要旨

エレベーターは、不特定多数が利用する公共性の高い製品特性から、ユニバーサルデザイン(だれもが使いやすい製品作り)が大きなテーマとなっている。ここでは、2005年5月に発売された三菱標準形エレベーター“AXIEZ(アクシーズ)”の製品コンセプトのうち、デザインとの関連が深い“ユニバーサルデザイン”及び“快適性”について述べる。

AXIEZのユニバーサルデザインとしては、以下のアイテムが挙げられる。

### (1) かが操作盤

- 側面壁取付けかが操作盤の基本仕様化
- 斜め上向き角度付き操作面
- ツートーンカラーの配色
- 大形戸開ボタンへのひらがな併記
- 凸文字ボタン

- (2) 触って分かる乗り場呼びボタン
- (3) ユニバーサルドアシステム
- (4) 手すりデザイン

また、快適性に関しては、以下の項目について述べる。

- (1) 天井照明デザイン
- (2) 壁・床の色彩

さらに、開発過程においては様々なユーザーを対象としたユーザビリティワークショップ(評価実験)を繰り返し実施し、ユニバーサルデザインアイテムの効果及び製品への適用について検証を行った。その評価/検証についても述べる。



## 三菱標準形エレベーターAXIEZ

AXIEZのかが室(左図)と側面壁取付けかが操作盤(右図)を示す。AXIEZでは様々なユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、基本仕様でより多くの人々が利用しやすい製品を目指している。